



ユツユツ とこどん

大仙市立太田中学校
令和4年9月2日
NO. 62



うららかに たくましく ~ 耕し 萌えたち みのらせ さきみだる~

バリアフリー体験～菜のはなタイム～

SDGsに関連させて、1年生は総合的な学習の中で体験学習も交えながら“福祉”について考え、学んでいます。6月30日には、『認知症サポーター講習』を受講し、サポーターカードを取得し、認知症サポーターになりました。

8月31日（木）には第2弾として、大仙市社会福祉協議会太田支所のご協力を得て、「体験を通して、障がい者や高齢者の気持ちに寄り添い、適切なサポートや声掛けをすることの大切さについて理解する」ことをねらいとして、バリアフリー体験授業「菜のはなタイム」を実施しました。

授業では、バリアフリーについての説明を受けた後、バリアフリーコーディネーター、福祉の町づくり委員、民生委員、社会福祉協議会職員など10名の方々に講師に、①視覚不自由体験②車イス体験③高齢者疑似体験を行い、不便な思いをしている人たちの気持ちを理解し、それに対するサポートの仕方について考え行動しました。



小学校の時もこの体験授業を受けている子どもたちですが、中学生に成長し、小学校当時のことを思い出すとともに、より深く考え、行動することができたのではないかと思います。このような体験は何度しても、その都度新たな発見やより深い考えが生まれ、自然な行為として身に付くものと思いますし、少子高齢化の現代において、福祉を考え、福祉を学び、相手意識で行動することは社会生活を営む上で大切なことだと思います。

ようこそ太田へ ベンジャミン先生

No. 60でも紹介しましたが、新しいALTのベンジャミン先生（ベン）が9月1日に赴任しました。そこで、大穂にプランタを送った9月1日（木）、ベンを歓迎する集会を行いました。



子どもたちを代表して、1年生佐藤愛紗さんが、次のように歓迎のスピーチを述べました。

「Welcome to our school.
We were looking forward to seeing you.
We want to make good memories with you.
Let's enjoy English together.」



（ようこそ太田中学校へ。私たち太田中学校の生徒は、ベン先生が来るのを楽しみに待っていました。これからの学校生活で、ベン先生との楽しい思い出をたくさんつくって行きたいと思います。一緒に英語を楽しみましょう。）

この後、授業や日常生活での関わりの中で、英語はもとより異文化についても教えていただくことになります。また、子どもたちがベンに日本語や日本文化、太田地域のことを教えることも多いこととも思います。子どもたちにとっても、ベンにとっても素敵な出会いとなることでしょう。

